



かもめぐみだより

朝晩が肌寒くなり、葉っぱの色も少しずつ色づいてきました。どんぐりやぎんなんが落ちていたり、コオロギやバッタがたくさん飛び交ったりしており、秋の訪れを感じます。過ごしやすい気候になり、園庭や畑では、思い切り体を動かして遊ぶ子どもたちの声が響いています。



ワタができてきたよ！

6月に年長児を中心に畑と園庭のプランターにワタの種を植えました。葉っぱや茎がどんどん生長していく様子を絵に描いて観察していました。あかぐみの身長を越すほど大きく育ちました。白やピンク色の花が咲き、蕾もでき始め、ワタが開くまであと少し！

10月14日、畑のワタを見に行くと蕾が少し割れ、ワタがこっそり顔を出していました。それを見たあかぐみのAくんは「ワタもう少しで出てきそう！」と目を丸くしていました。近くにいた年長のBさんも「わあ！あと少しや！白いワタが見えている」とじっと見ていました。次の日もワタが気に入り畑に向かうと、昨日少し顔を出していた蕾からワタが出てきているのを発見し、「やったあ！ワタができた！」「めっちゃふわふわや〜」と大興奮。あおぐみ、あかぐみの子たちにもできていたワタを見せ、まだまだ蕾がたくさんついていることをみんなに報告しました。畑、プランターのワタの蕾の数を合わせると、50個程なっていて収穫をすごく楽しみにしています。そのワタで何を作ろうかみんなでお案中です。



はこつみ！

スポーツデーが終わってからもクラスの集まりで箱積みをして遊びました。年長がやっていたルールをもとに年齢別に分かれ、積み上げてみました。スポーツデーの日は惜しくもいい結果は残せなかった年長児。何度も作戦を練り、練習をしていたので子ども同士の掛け声や息がぴったりで、スポーツデーの時よりも落ち着いて高く積み上げることができました。年長の積み上げ方を真剣に見ていたあおぐみのCさん。Cさんは箱を持ち上げる係に率先して取り組み、慎重に箱を持ち上げうまくバランスをとっていました。その姿に「Cくんめっちゃじょうず！！」「年長さんみたいやな〜」と声をかけられ、Cさんは照れながらも嬉しそうにしていました。次はあかぐみ。まだかまだかと年長、あおぐみの箱積みの様子を見ていたので、一番気合が入っていました。初めての箱積みに興味気味で何度も箱が倒れてしまいましたが、みんなで6段積むことができ、とても満足げな表情でした。また機会があったら、他のクラスと異年齢混合で箱積みをして遊んでみたいと思います。



★おねがい★

○朝夕気温が低い日もあります。体操ズボンが寒いと感じられる時は、体操ズボンの下にタイツやレギンスを履かず、長ズボンを履いてきてください。また、子どもたちが自分で衣服の調整をできるように、着脱しやすい上着の着用をお願いします。

○29日(金)に着替え袋を持ち帰ります。衣替えをして翌週の月曜日に持ってきてください。

